

平成二十四年度

宮崎県文化講座研究紀要

第三十九輯

宮 崎 県 立 図 書 館

序文

宮崎県立図書館主催の「宮崎県文化講座」は、地域文化の向上を目指して昭和四十九年度「宮崎県地方史講座」として開設、平成十九年度に「宮崎県文化講座」と改称しております。

本年度は、長友巖氏「みやさきの俳句」、二宮満夫氏「南九州の小京都を掘る」、青山尚友氏「地質と地震・火山災害リスク」という、地域の歴史・文芸・自然をテーマに採りあげた講座を計三回開催いたしました。本研究紀要是、これらの講座の内容をもとに、講師の皆様に執筆していただいたものです。また、本年は古事記編さん一三〇〇年にあたり、県内各地で記紀編さん事業をテーマとするイベント等が開催されております。本館におきましても県教職員互助会、NPO法人「いさいと」との共催により、講師にラ・サール学園の永山修一氏をお招きして関連講演会を実施しました。その講演録を「日向国と『古事記』・『日本書紀』」と題して今回掲載しております。

本研究紀要是、今年度で刊行第三十九輯となります。これまでに県内外の様々な分野で活用され、本県の文化向上に寄与し続けたことは喜ばしい限りです。記紀が編さん以後我が国最古の書物・歴史書として受け継がれてきたように、本研究紀要が本県文化の礎の一つとして、今後も県民の皆様に末永く活用され、次世代に残し伝えられることを願つてやみません。

最後になりましたが、御寄稿いただきました三名の先生方、ならびに講演録の掲載を快諾頂きました永山先生、開催にあたり御協力いただきました関係諸機関に対しまして、厚く御礼申し上げます。

平成二十五年二月

宮崎県立図書館長 甲斐陸教

目

次

一 長 友 嶽

「みやさきの俳句」
—その系譜と俳人たち—

1
18

二 二 宮 满 夫

「南九州の小京都を掘る」
飫肥城下町遺跡の調査結果から

21
34

三 永 山 修 一

「日向国と『古事記』・『日本書紀』」

37
54

四 青 山 尚 友

「地質と地震・火山災害リスク」

※横書きのため、裏表紙側より開始

宮崎県文化講座研究紀要 第三十九輯

平成二十五年三月三十一日 発行

編集
刊行 宮崎県立図書館

〒880-0031

宮崎市船塚三丁目二二〇番地一
〒〇九八五一二九一二二

印刷
株 ヒダカ印刷

〒880-0031

宮崎市潮見町一三番地五
〒〇九八五一二八一四一三

(非売品)

No.